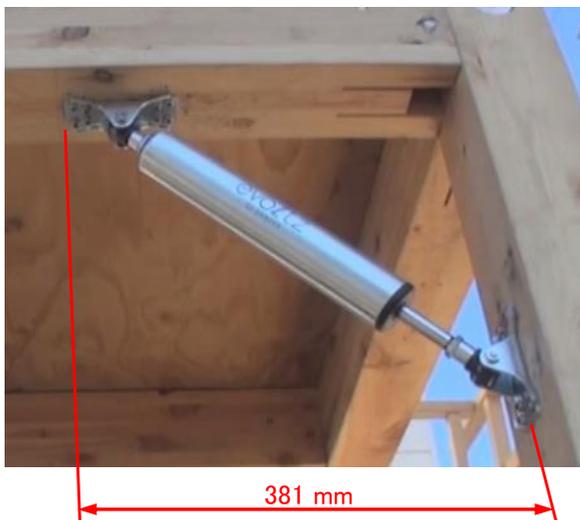


## 【 施工手順 】

### ①-A 柱面から 381 mm に墨付け



標準的には取付の目安を  
墨付けして作業を進めます。

取付角度は  $45^\circ +16/-13.5^\circ$  が基準  
取付寸法に換算すると  
**304 ~ 452 mm** になります。

### ② (シリンダー) ボディー側のビス止め ※必ず(シリンダー) ボディー側を最初に取り付けます。



### ③ シャフト側のビス止め



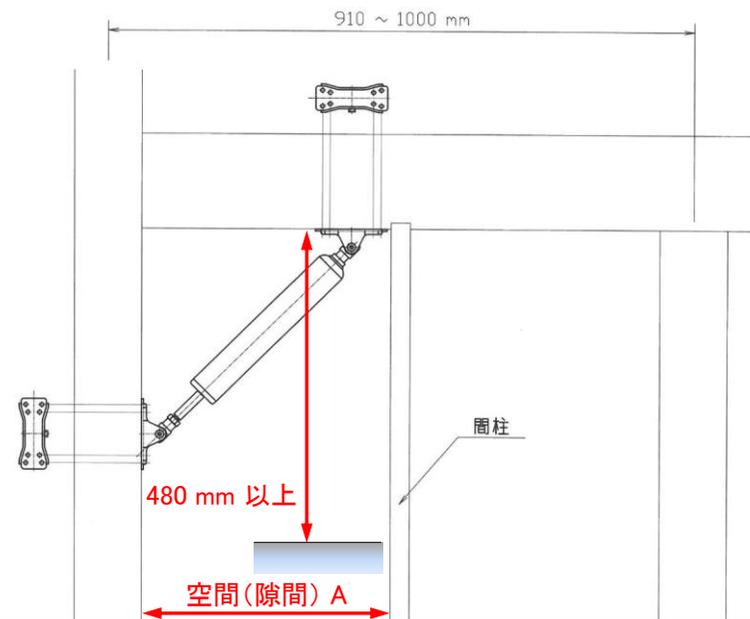
#### <取扱い上の注意>

製品の保管および取付けの際には下記の注意事項を厳守してください。

- シャフト部に傷をつけないでください。
- 取付け前に出荷時の標準長さから伸縮しないでください。
- 風雨に曝さないでください。
- 製品を投げたり打ち付けたりしないでください。
- 分解・改造はしないでください。
- 火中への投入・水没などはしないでください。

### ①-B 墨付けが不要な場合

間柱がある場合は、取付ブラケットの端面を間柱に当てると  
ほぼ所定の取付寸法(取付角度)になります。



※ 応用 (柱-柱 / 柱-間柱 の間隔(取付幅)が狭い場合でも)  
取付が可能です！

取付寸法 空間(隙間) A	水平抗力 効率	施工空間の条件		
		柱間隔	柱寸法	間柱厚さ
304.0 mm	90.08 %			
315.0 mm	92.32 %			
335.0 mm	95.76 %	455 mm	□120 mm	---
350.0 mm	97.76 %	455 mm	□105 mm	---
380.0 mm	99.96 %	910 mm	□120 mm	30 mm
387.5 mm	100.00 %	910 mm	□105 mm	30 mm

# evoltz